

** 2024 年 1 月 改訂(第 8 版)
* 2019 年 9 月 改訂(第 7 版)

届出番号：17B2X10001000055

歯科材料 (09) 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科技工用ダイヤモンド研削材 JMDN コード：70902000

ダイヤモンドディスク J

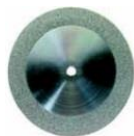
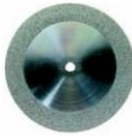
【形状、構造及び原理等】

1. 外観

1) 全体図



2) ディスク

	
915DF. HP. 190	915DF. HP. 220
	
940DF. HP. 220	401DF. HP. 220

2. 原材料

作業部：ステンレススチール、ダイヤモンド粒子
シャンク：ステンレススチール

3. 包装

1 本 / 包

【使用目的又は効果】

ダイヤモンドを用いる技工用研削材をいう。ポイント、ホイール、ディスク等を含む。

*【使用方法等】

〔使用方法〕

歯科用電気駆動装置に装着し、試運転して回転に振れ等がないことを確認し、補綴物等を研削、研磨する。

製品名	推奨回転数	最大回転数
915DF. HP. 190	12,000	30,000
915DF. HP. 220	10,000	
940DF. HP. 220		
401DF. HP. 220		

[単位：rpm]

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

1. 指定の回転数を超えて使用しないこと。
2. 損傷、変形（錆、表面キズ、曲がり、汚染）等のあるものは使用しないこと。
3. 予め患者の口腔外で回転させて、振れがないことを確認すること。
4. 歯科用電気駆動装置の取扱説明書に従い、バーを確実に奥まで装着したことを確認してから使用すること。
5. ヘッド形状によっては、折れたり、曲がったりするので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。

6. 患者の口腔内で使用する場合は、冷却水が不足すると施術部が過熱状態になり歯牙に損傷を与える可能性があるため、十分な量の冷却水を供給しながら使用すること。
7. 安全の為に、保護眼鏡を使用すること。
8. 作業中に異常音が発生したり、激しく振動するような場合、破損が疑われる場合は直ちに作業を停止すること。
9. 本品は高速回転で使用されるため、使用中に破折する可能性があるため十分に注意すること。

**【使用上の注意】

1. 器具に対して、形状変更・打刻（刻印）等の二次加工やヒーティングを行うことは破損の原因となるので絶対に行わないこと。
2. 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。
3. 劣化や異常が見られた場合は、器具の使用を中止すること。
4. 器具の形態変更や改造などはしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
2. 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
3. 保管中、損傷しないように注意すること。

【保守・点検に係る事項】

使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び軸部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：JOTA AG
(ジョタ エージー社)
製造国：スイス